

持続可能な茶業を目指して

3/4

相藤令治さんの功績と地域への貢献

静岡県経済農業協同組合連合会と公益社団法人静岡県茶業会議所が主催する静岡県農協茶業者集会在開催されました。本年の集会は「次代へつなぐ静岡茶～持続可能な茶業の実践～」をテーマに、変化する情勢への対応策について3名の講演者が登壇しました。また、茶業功労者表彰では、町内から相藤令治さん（藤川区）が受賞しました。相藤さんは、長年にわたり全国茶品評会などで優秀な成績を収め、川根茶の製茶技術の向上と地域茶業の発展に尽力されたことが評価されました。受賞にあたり、相藤さんは「これからも川根茶振興のため尽力してまいります」と語りました。



表彰状を手にする相藤令治さん

地域福祉への貢献が評価

3/10

天皇陛下から特別養護老人ホーム「あかいしの郷」へ御下賜金が出賜されました



県庁にて鈴木知事(中央)と伊藤理事長(左から2番目)ほか関係者

静岡県庁で、社会福祉法人恒仁会特別養護老人ホーム「あかいしの郷」に対し、鈴木康友県知事から天皇陛下の御下賜金が伝達されました。

この御下賜金は、社会福祉事業を奨励するため、特に優れた私設社会事業団体に贈られるもので、今年度は県内で唯一、「あかいしの郷」に下賜されました。

鈴木知事からお祝いの言葉が贈られ、「あかいしの郷」の伊藤恒道理事長が感謝の言葉を述べました。地域福祉のさらなる発展と向上が期待されます。

卒業生への心温まる贈り物

3/13

ケーブルテクニカの地域貢献活動

ケーブルテクニカ株式会社は、地域貢献の一環として、毎年、町立学校の卒業生全員に記念品を贈呈しています。

本年も同社代表取締役社長の黒田貴之さんが、石原一則教育長へ、町内2校の義務教育学校卒業生全員分の記念品を贈呈しました。

卒業生（義務教育学校9年生）には「写真立て」と「植物のタネ」が贈られ、それぞれの学校の卒業式や離任式の際に、担任の先生を通じて手渡されました。受け取った卒業生たちは、新しい生活の様々な場面で活用できる記念品を受け取り、とても嬉しそうにしていました。



黒田貴之社長(左)と石原一則教育長(右)

効率的な設備管理を目指して

3/13～14

ハイブリッド型マルチコプターを使用した長時間ドローンの飛行試験



長島ダム管理所の屋上から飛び立つドローン

国土交通省中部地方整備局は、長島ダム周辺でドローンによる設備管理の飛行試験を実施しました。

小型発電用エンジンを搭載した「ハイブリッドドローン」を使用し、操縦者の目視外飛行が可能な「レベル3.5」を適用した取組は国内初です。

初日はダム管理所付近で機体動作を確認し、2日目には約2時間半の飛行を行い、電波状況やカメラ映像を分析しました。従来の船舶点検では高所や水際の確認が難しかったため、ドローンによる効率的で安全、正確な管理を目指しています。

川口一彦管理所長は、今後2年～3年以内に自動操縦による点検導入を検討しています。

実践者から学び己に活かす

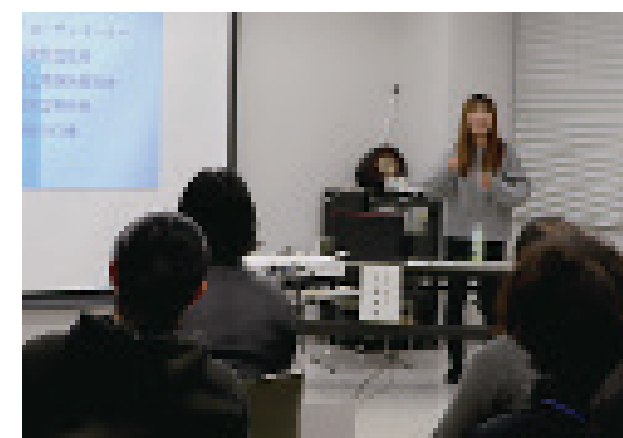
3/18

地域おこし協力隊OGがまちづくり事業成功の秘訣を講演

まちづくりをテーマとした「学び」と「交流」の場『千年のふるさとづくり交流会』が役場本庁舎で開催され、町民など21人が参加しました。

焼津市地域おこし協力隊として多くの地域活性化事業に取り組んだ実績を持つ三浦愛さんの講演では、自身の体験談を交えながら「多くの方と積極的にコミュニケーションを取り、共に事業に取り組む仲間を増やしていくことの重要性」が示されました。

講演後の交流の時間では、講師に対して熱心に質問する参加者や、複数人で話しながら早速事業を企画している参加者の姿も見受けられ、今後新たな取組が生まれることが期待されます。



三浦愛さんによる講演の様子

心温まる音楽のひととき

3/23

親子で共有する音楽の喜び



息の合った演奏“Paradise Has NOBORDER”を演奏する二人

文化会館で、住民有志団体「ドリームアイランド」が主催する第31回スプリングコンサートが開催されました。このイベントは、音楽教室に通う子どもたち（未就学児～高校生）が中心となり、日頃の練習の成果を発表する場として毎年開催されています。ピアノやエレクトーンの演奏のほかに、カホンとピアノ伴奏による独唱などが披露されました。客席には、かつて自身も出演した保護者の姿もあり、舞台に立つ子どもたちを見守っていました。演奏は来場者の心を温かく包み込み、会場からは歓声と拍手が送られました。休憩時間には有志児童による「ゆずカフェ」の飲み物・クッキーサービスがあり、緊張がほぐれたと好評でした。